

各 位

会 社 名 株式会社タチエス
 代表者名 代表取締役社長 山本 雄一郎
 (コード番号 7239 東証第一部)
 問合せ先 総務部 広報・CSR推進課(TEL 042-546-8111)

人事異動及び組織の一部変更についてのお知らせ

当社は、2021年4月1日付の人事異動及び組織の一部変更につき、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 人事異動

1-1. 取締役兼執行役員の変動

新 職	旧 職	継 続 職	氏 名
	(北米・中南米事業統括)	取締役、執行役員、モノづくり部門長、品質統括部門担当、プログラムマネジメント部担当	有重 邦雄
	(日本事業本社担当)	取締役、執行役員、経営統括部門長、財務部担当、情報システム部担当、コンプライアンス・CSR担当、内部統制統括責任者、働き方改革推進室長	小松 篤司

1-2. 執行役員の変動 PDはプログラムダイレクター

新 職	旧 職	継 続 職	氏 名
▽北米・中南米事業統括担当		執行役員、経営統括部門 グローバル管理グループ長	ゴンサロ・エスパルサ
▽生産・技術開発グループ担当、DX推進担当	(日本事業本社社長、設備管理部担当)	執行役員、モノづくり副部門長、生産・技術統括部担当	伊藤 孝男
	(ASEAN事業)	執行役員、モノづくり部門 調達グループ長	松永 秀一
▽ビジネス部門 第三事業グループ担当PD		執行役員、ビジネス部門 第三事業グループ長、新規ビジネス事業部、トヨタ・日野ビジネスユニット事業部担当	井川 秀秋
▽三菱ビジネスユニット事業部担当、ASEAN地域事業統括担当		執行役員、ビジネス部門 第一事業グループ長、日産ビジネスユニット事業部担当、欧州地域事業統括担当	幸松 栄夫
▽執行役員、TF-METAL担当		株式会社TF-METAL常務取締役	原嶋 朝秋

2. 組織変更

自動車業界100年に一度の大変革期の中において、2030年頃に本格化するとされているCASEやMaaSの時代に向けて、タチエスの新中期戦略Tachi-S Transformation(仮称)の実現のため、2021年4月1日付にて下記のとおり組織変更・人事異動を実施する。なお、2021年度は新中計のスタートの年であるが、2020年度からのタスクおよび新中計の骨子の1つである「守り」(収益力向上、構造改革、等)を固めるため、これまでの組織体制の「継続性」と次世代を睨んだ「若手の登用」の両立を図る。

1) 執行役員体制

現体制(フラット化)を継続し、迅速な経営の意志決定と実行を促進し、コミュニケーションと経営の更なるスピードアップを図る。

2) 部門体制

グローバルで収益を上げる会社の意識を浸透させ“コスト責任”を明確にするために機能別と得意先別(ビジネス事業別)のマトリックス組織を継続、また2020年度からのタスクおよび新中計の骨子の1つである「守り」(収益力向上、構造改革、等)を固めそれらを実行・完遂するため、部門・グループ組織体制は継続する。

品質統括部門、ビジネス部門、モノづくり部門、経営統括部門の4部門制とする。

3) 地域事業本社制

- * 役割と権限を明確にし、よりスピーディーな運営体制を推進する目的から、地域事業本社制を継続する(日本、北米、中南米、中国)。
- * 欧州とアセアン(将来のインド含む)に関しては現状の規模を鑑み、地域事業本社としての位置付けではないが、フランスとタイから地域を管轄することとし、各地域の統括担当として本社の役員を任命する。

4) タチエスグループ経営の更なる促進

タチエスグループ全体の経営効率を高める目的で、関係会社の役員・職制を兼任担当としてタチエスの主要な部門へ継続配置する。

また、タチエス本体の役員・職制も一部関係会社の組織との兼任を継続する。

なお、関係会社各社は各地域事業本社の管轄とする(日本はGHQ直轄としモノづくり部門へレポートする)。

5) 部の新設

- ・グローバル人事部をグローバル人財開発部に改称する。
- ・人事部を人財開発促進部に改称する。

以上